

適財適所

（限りある財源を適する所へ）

平成27年度当初予算

一般会計

未来への投資のため
前年度に次ぐ予算規模

平成27年度の全会計の予算総額は803億2,039万8千円です。このうち一般会計は358億8,000万円で、その予算規模は新庁舎建設、赤レンガ建物整備事業などの大型事業により過去最大となった前年度に次ぐ規模であり、引き続き「防災・減災」「教育・子育て」「観光振興」に重点を置く内容となっています。

これらの予算は、3か年実施計画事業の着実な実施、財政健全化の推進、長年の懸案事項の解決、また、市民のみなさんからの多様な要望に的確に対応することを念頭に置く中「第6次半田市総合計画」の基本構想に沿って編成しています。

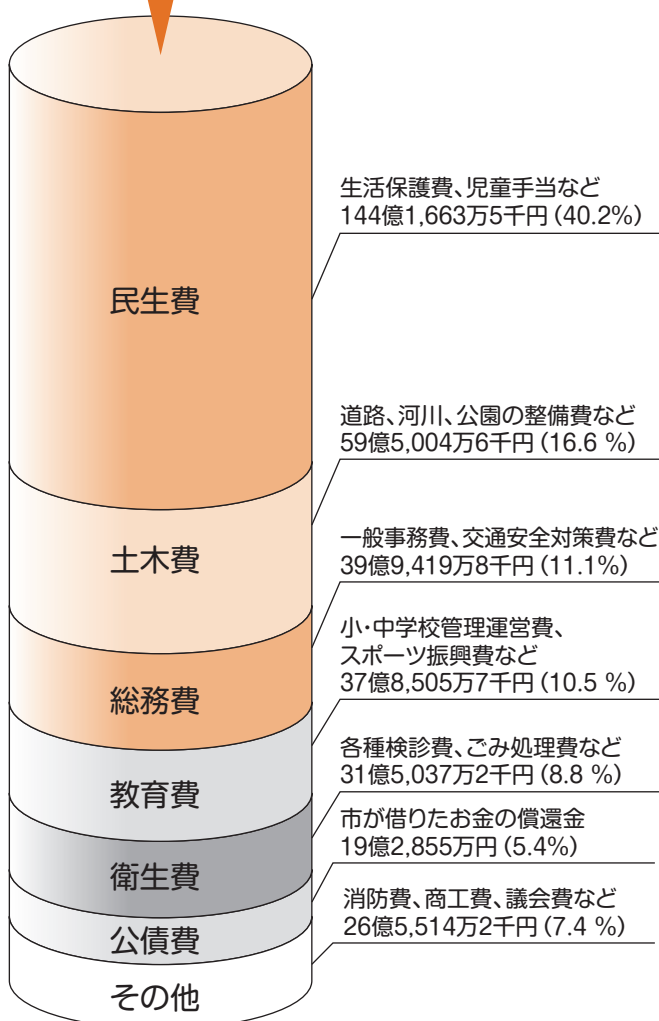
歳入としては、企業業績の

回復などから法人市民税の増収を見込むものの、地価の下落などによる固定資産税の減収などを反映し、市税全体で前年度当初予算を2億4,534万1千円下回る217億2,362万円を見込んでいます。

一年間で約34億円の借金削減に努めます

財政の健全化を推進し、将来世代の負担を軽減するため、引き続き地方債等残高の削減に努め、平成27年度末には前年度に比べ、全会計合計で約34億円減の549億円となる予定です。ピーク時の平成15年度末955億円と比べると406億円の削減となります。

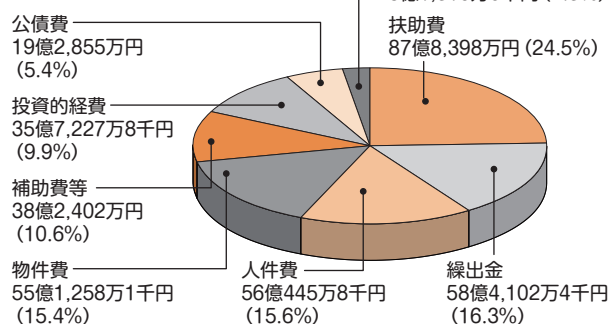
歳出 358億8,000万円



繰出金の内訳

下水道事業特別会計繰出金	29億7,285万3千円
介護保険事業特別会計繰出金	10億9,790万4千円
知多半田駅前土地区画整理事業特別会計繰出金	5億9,180万2千円
国民健康保険事業特別会計繰出金	4億5,319万4千円
乙川中部土地区画整理事業特別会計繰出金	4億4,828万5千円
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	1億9,769万円
その他繰出金	7,929万6千円

一般会計の性質別歳出



性質別内訳のおもな内容

扶助費	生活保護費、障がい者手当、児童手当など
繰出金	特別会計などへの繰出金
人件費	職員の給料や手当、議員や各種委員への報酬など
物件費	各種業務委託料、臨時職員の賃金、光熱水費など
補助費等	病院事業会計負担金、消防事務（組合）負担金など
投資的経費	道路改良費、公共施設建設費など
公債費	市が借りたお金の償還金
その他	維持補修費、貸付金、積立金など